

林業専用道「京柱線」の紹介

静岡県 志太榛原農林事務所 森林経営課

「京柱線」は静岡県の中部に位置し、島田市伊久美と島田市川根町上河内を結ぶ延長 6.8km、幅員 3.5m の林業専用道です。

県営工事として平成 23 年度に工事着手し、令和 3 年 3 月に完成しました。

利用区域 500ha 内の森林は、スギ・ヒノキの人工林が 70% であり、この内 8 齢級以上の森林が 90% 以上を占めていることから、沿線森林の集約化や、高性能林業機械による木材の生産性の向上と、安定供給体制の構築を通じた持続可能な林業経営を担う道として、期待されています。

本専用道の開設にあたっては、切土高を抑え腹付け盛土を多数箇所設置することで、残土量を縮小し、多くの林業用土場の施工することができました。地形に沿った線形と横断排水工の簡素化により、環境への配慮と開設コストの低減を図ってきました。

利用区域内では全線開通前から、150ha の森林経営計画が認定されており、木材の生産適地が多数存在しており、その生産団地化を目指し林業事業体への支援を今後とも行い、昨今の木材需要に対応してゆきます。



地形に沿った線形



可能な限り簡易な構造



位置図



間伐材の集積

